

悲しみは時間の流れの中でおさまっていくとは限らず、  
むしろ喪失の大きさが際立ち、深まっていくことも少  
なくありません。  
悲しみとは何か…、悲しみの向こうに見えるものがあ  
るとしたらそれは何か…、一緒に考えるひと時にし  
たいと思います。

# 講演会 & シンポジウム



講演 <sup>しよそ</sup> 悲しみの諸相

若林 一美

立教女学院短期大学学長  
「ちいさな風の会」世話人

2012年6月10日

13:30 開演 ~ 16:30 終了予定

会場：南相馬市原町保健センター  
(福島県南相馬市原町区小川町 322-1)

参加費は  
無料です

当日参加  
可能

13:35 ~ 14:25 講演 「<sup>しよそ</sup>悲しみの諸相」若林一美

14:35 ~ 15:30 シンポジウム「<sup>しよそ</sup>悲しみに向き合うこと、わかち合うこと」  
【シンポジスト】

佐藤宏美「じいちゃん、ばあちゃんを亡くして」

花井愛理菜（南相馬市 健康づくり課 保健師）「頑張りすぎていませんか？」

反町吉秀（大妻女子大学教員）「男だって泣きたい時がある」

コメンテーター：若林一美 / コーディネーター：杉本脩子（NPO 法人全国自死遺族総合支援センター）

15:40 ~ 16:30 茶話会 ※どなたでもご参加いただけます

主催

南相馬市

共催

福島れんげの会

NPO 法人全国自死遺族総合支援センター

NPO 法人ライフリンク

※ご参加の方は原町保健センターまで、電話かFAXまたはEメールにてお申し込ください。  
当日参加も可能です。託児をご希望の方はお電話にて予めご連絡ください。

問合せ  
&  
お申込み

南相馬市 健康づくり課（原町保健センター）

☎0244-23-3680 / FAX：0244-23-4525 / Eメール：kenkodukuri@city.minamisoma.lg.jp

裏面もご覧下さい

# 南相馬わかち合いの会

多くの予期せぬ出来事の連続だった震災  
私の大切な人がここにいないことを  
いまだに信じたくない。  
そんな思いになります。

精一杯頑張って毎日を生きているけど  
時々、誰かと話したくなる。  
そんな時に行く場所が欲しい。

同じ気持ちの人。少し前を歩く人。  
悲しみも喜びもお互いにわかちあえる  
優しい出会いがここにありそうで…

わかち合いの会は毎月開催しています。  
(6月は表面講演会とシンポジウム、茶話会)

※月により会場が変わりますのでご注意ください。

参加費は  
無料です

## 開催日程

### 平成24年

4月 7日 (土)

5月 12日 (土)

7月 7日 (土)

8月 4日 (土)※

9月 2日 (日)

10月 6日 (土)

11月 3日 (土)

12月 2日 (日)※

### 平成25年

1月 12日 (土)

2月 2日 (土)

3月 10日 (日)

時間：13：30～16：00  
(13：15受付)

会場：南相馬市原町保健センター  
赤色※印の月は南相馬市鹿島保健  
センターで開催。

- 震災に限らず大切な人を亡くされた方ならどなたでも参加できます。
- 個別の対応を希望される方は事前にご連絡ください
- 幼児小中学生同伴OK。  
託児もあります。  
お子様同伴の方は、6日前までにご連絡をお願いします。  
(おやつ・遊び道具の準備スタッフ確保のため)

つらいこと、ひとりで抱えこんでいませんか。  
困っていることを電話で相談できる場所があります。

## 死別・離別の悲しみ 相談ダイヤル

主催：NPO法人ライフリンク

フリーダイヤル こころの ささえ  
**0120-556-338**  
(岩手・宮城・福島からのみ通話可能)

毎週日曜日・毎月11日  
10：00～20：00

本事業はタケダ・いのちとくらし再生プログラムの一環として実施しています。